

第 15 回「議員と語りかい」報告書

(隼人 NO. 1)

開催日時	平成 27 年 5 月 19 日(火) 午後 7 時 00 分～8 時 30 分
開催場所	日当山地区公民館
参加人数	13 人
出席議員 (6 人)	植山 利博、池田 守、厚地 覺、中村 満雄、中馬 幹雄、中村 正人
役割分担 (4 班)	班長(植山 利博) 副班長(池田 守) 記録係(中村 正人)

◆は参加者の質問・要望 ◇は議員の回答

<意見交換会での主な意見等>

◆ 1 小規模校が望ましい。統合すれば過疎化が進む。特認校の充実と更なる付加価値を持たせてほしい。

◇【議員回答】現在のところ教育委員会では地域の意見を尊重するという方針であり、統廃合の話はない。

◆ 2 介護保険料の値上げは合理的過ぎて反対である。なぜ議案に賛成したのか。

◇【議員回答】今後を考えると基金が数年でなくなる。基金も取り崩しながら、上げ幅を最小にしているので議案に賛成した。

◆ 3 都市計画税を払っているが、これまでなんら恩恵をこうむっていない。今後のビジョンを示してほしい。

◇【議員回答】目的税であり、都市公園や土地区画整理事業などに使用されるが、あくまでも都市計画区域内の用途指定をされている地域が対象となっているのでご理解いただきたい。

◆ 4 環境整備で下水道を早期に接続してほしい。

◇【議員回答】いつまでに接続になるのかを確認して後日報告します。(報告済)

◆ 5 JR日当山駅の広場を清掃しているが、雨天時水溜りが出来るのでアスファルト舗装をしてほしい。

◇【議員回答】後日調査して検討したい。

◆ 6 すこやか支えあいプランをよく精査してほしい。自治会や民生委員、ボランティア団体等と行政との連携で方向性を出してほしい。

◆ 7 チャレンジデーの結果の周知が遅い。早急な結果報告をしてほしい。

◆ 8 排水問題を早く解決してほしい。

◇【議員回答】地元議員やほかの議員も全員承知しており、総力で努力していく。

◆ 9 議員がいない地域はどうやって行政に要望をすればよいのか。

◇【議員回答】まちづくり計画を作成して、要望をされたらいかがか。

◆ 10 サポーターも決まり、今年度から作成に取りかかったところである。

◇【議員回答】議員数も減ったが議員は市全体のために活動しているので議員の誰にでも相談していただきたい。

◆ 11 内水(浸水)被害について

日当山も姫城の公民館も水溜りの中にあるようなもので、2次避難所等、避難所を根本的に検討してほしい。

◇【議員回答】他にも急傾斜地などの場所にある地区もある。今後所管の総務文教委員会で備品(備蓄品)類のことも含めて精査します。

◆ 12 地方創生について、皆で力を合わせ活力あるすばらしいプランを出し合える機関(組織)づくりをしたらどうか。

◇【議員回答】市長部局は本年5月末ぐらいには素案を出し、10月末ぐらいには各種団体からの意見を集約して、プランが出来上がる段取りである。

執行部には企画部へ、議会へは議会事務局へ、どちらにでも考えているプランを届けてほしい。

◆ 13 介護保険などの検証はできているのか。

◇【議員回答】決算委員会などで大まかな検証はできるが、個別の検証はできない。またレセプト点検も行われている。